

凸版印刷、「本人確認アプリ」に HPKI カードの読取機能を追加
従来のマイナンバーカードに加え、HPKI カード(医師資格証)で医療従事者の本人確認や資格確認機能を追加。コロナ禍におけるオンライン医療サービスなどに活用

凸版印刷株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:磨 秀晴、以下 凸版印刷)は、2021年5月1日(土)より提供を開始しているスマートフォンとマイナンバーカードのみで非対面での本人確認を可能にするスマホアプリ「本人確認アプリ」(※1)の機能を拡張し、HPKI カード(医師資格証:医師資格を証明する電子的な証明書を格納した IC カード)で医療従事者の本人確認と資格確認ができる新機能を搭載・追加しました。医療従事者は本人確認アプリに HPKI カード申請時に設定した PIN コードを入力し、HPKI カードをかざすことで、本人確認や医療福祉分野の国家資格等の確認に利用できます。

今回の機能追加により、新型コロナウイルス感染拡大の影響下で利用が増えているオンライン医療サービスにおいて、患者(マイナンバーカードを利用)と医師(HPKI カードを利用)双方の本人確認や、医療従事者の参加を厳格に管理する必要のあるオンライン学会、オンライン研修等の出席確認等へ活用が見込まれており、凸版印刷は「本人確認アプリ」サービスの展開を通して、医療業界のさらなる発展に貢献します。



「本人確認アプリ」のオンライン医療サービスにおける活用内容

■ 開発の背景

現在、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、オンライン医療の重要性がますます高まっているなか、日本医師会は2020年10月に「オンライン診療時の医師資格と本人確認について患者の

安全・安心を確保するための提言」(※2)を公表し、HPKI カードの普及を推進しており、HPKI カードの普及と利用用途の拡大が見込まれています。

また、これまで医療従事者の本人確認や資格確認は、紙の免状等による確認が主な手段であり、特にオンライン上で本人を確認する手段が乏しい状況でした。コロナ禍を契機としてオンライン医療サービスを利用する機会が増えつつある中で、医師のなりすましや専門外の診療行為等のリスクも懸念されています。

凸版印刷はそのような課題に対し、「本人確認アプリ」に HPKI カードによる本人確認や資格確認の機能を追加し、医療従事者や資格保有者を正しく判定することによるより安全・安心なオンライン医療サービスの提供を可能にしました。

■ 製品の特長

・HPKI カードによる本人確認・資格確認情報をスムーズに読取

アプリ上で HPKI カードの申請時に設定した PIN を入力し、スマートフォンの背面にある NFC リーダーに HPKI カードをかざすことで IC チップ内の氏名や資格情報等を読み取ることができます。資格情報については医師・薬剤師・看護師など 26 種類の保健医療福祉分野の国家資格と、院長・管理薬剤師など 5 種類の管理者資格の読取が可能のため、オンライン医療における医療従事者の確認事項の取得を簡単・迅速に行うことができます。

・Web ブラウザのアプリケーションにも組み込むことが可能

QR コードを活用することで、既存の WEB アプリケーションから本人確認アプリを呼び出し、HPKI カードの読取結果を Web アプリケーションに戻すことも可能です。これにより、例えば WEB サイトへのログイン時に、本人確認アプリを使った HPKI カードの認証を追加するなど、既存サービスと連携した活用が可能です。

■ 価格

オープン価格

■ 今後の目標

凸版印刷は 2022 年度までに本サービスのオンライン医療システム提供事業者への提供を開始し、2025 年度までに 5 億円の売上を目指すとともに、オンライン診療の拡大、医療のさらなる充実化に貢献してきます。

※1:オンライン本人確認アプリ 紹介 WEB サイト

<https://cms.toppan.co.jp/secure/service/honninkakunin.html>

※2:「オンライン診療時の医師資格と本人確認について 患者の安全・安心を確保するための提言」

https://www.med.or.jp/dl-med/teireikaiken/20201007_3.pdf

* QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上